

会議録

会議の名称	西東京市小中学校通学区域見直し等に関する田無町・西原町・緑町・芝久保町地域協議会（第4回会議）
開催日時	平成24年11月26日（月曜日）午後2時から4時30分まで
開催場所	西東京市立田無小学校3階 ランチルーム
出席者	委員：宍戸鈴子、平千賀子、久保田洋子、瀬沼洋子、右田恵子、小此木始、内田千奈美、九嶋美智子、鵜野美代子、井口正三、寺井俊敬、金子清美、門之園紀子、内田日出子、須磨田純子、櫻井勉 事務局：坂本眞実（教育企画課長）、早川礼成（教育企画課課長補佐）、中村幸雄（教育企画課学務係長）、山岡昇（教育企画課学務係主任）
議題	1 開会 2 西原町一丁目、緑町一丁目 通学ルート実踏 3 会議録の確認 4 配布資料の説明 5 見直し案の検討、意見交換等 6 次回の開催日程について 7 閉会
会議資料の名称	資料1 西東京市小中学校通学区域見直し等に関する田無町・西原町・緑町・芝久保町地域協議会(第3回会議)会議録(案) 資料2 「アンケート（意見・質問等）シート」の集計結果 資料3 新青梅街道自転車通行量調査報告 資料4 西原町一丁目、緑町一丁目 通学ルート実踏地図
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
議題1 開会	
議題2 西原町一丁目、緑町一丁目 通学ルート実踏 （資料4のルートに従い、実踏を行う。）	
議題3 会議録の確認	
○会長：	
	資料1として配布している前回第3回の会議録(案)について、何か訂正すべき箇所、お気づきの点などがあれば発言願いたい。（全体で会議録(案)の内容確認） 特に発言等も無いようなので(案)を取って、この内容を正式な会議録とさせていただく。

議題4 配布資料の説明

資料2から資料4までの説明

○会長：

ただいま資料2から資料4までの説明があったが、質問・意見のある方は発言願いたい。

(質問・意見なし)

議題5 見直し案の検討、意見交換等

○会長：

本日の実踏や資料から、意見等あるか。

○委員：

実踏してみて、大人でも距離を実感した。学校には通学が目的ではなく、そこで授業を受けるという学びを充実させないといけない。通学にこれだけ時間を使うのはどうか。また、1年生は初めのうちは下校時に保護者が同行したりするが、しばらくすれば来なくなる。緑町の裏道も距離的にさらに遠くなる。通学区域外で遠くから通っている児童は、保護者も児童も納得の上でだが、通学区域自体が遠くなった場合、何かあったら誰が責任取るのかという話も保護者から出ると思われる。

田無町七丁目が中途半端な形で区切られており、地域活動を行う上で疑問を抱いていた。教育委員会も丁目で区切ることについて、見直しの視点として挙げている。3案であるが、児童数の問題は解決しないが、それでも田無町七丁目については、明確に区切りけやき小学校に移す必要があると考える。

○委員：

一番遠い地点からけやき小学校まで行きで30分、帰りの裏道でも早足で同じくらいかかっている。ゾンネンハイムまででも20分かかっており、低学年の児童にはかなりの負担となる。通学区域変更直後には、その地域に上級生もいないため集団登校も厳しく、最初のうちは保護者が付き添わないといけない。実踏してみて疲れたという印象も大きい。増設が望ましいと考える。

○委員：

自宅が今日の実踏のけやき小学校から一番遠い地点の横のマンションである。もしこれから入学する子どもがいて、自宅の通学区域がけやき小学校だったら、学校選択制度で田無小学校を希望し、それに落選したら、住民票を移してでも田無小学校に通わせたいと思う。けやき小学校に通わせるには、心配なことが多い印象だった。

○委員：

実踏時に通った畑も、相続とかで今後畑であり続けるかはわからず、住宅となった際に児童数が増えることも考えられる。その場合通学区域を変更してしまうとけやき小学校に余裕がなくなることもあるので、田無小学校に増築で対応するべきではないかと思う。自分が子どもの時代には30分かけても通ったが、今は環境が違う。

○委員：

自分は来年の新小学1年生がいる。今日は子供の歩幅で歩くことを考えながら実踏した。我々は30分だったが、子どもの足では40分くらいかかるのではないか。歩いて長く感じ、交通量の多い道も通るし、不安になった。もし自分の子どもが変更の対象になったら、家を購入したのであれば引っ越しをしてでも近くの学校に通える場所を探すと思う。保護者の理解を得るのは難しいと思うので、増設での対応がいいと考える。

○会長：

これまで、「遠い」という実感があり、けやき小学校に通学区域を移すということは難しいのではないか、という意見のみである。今結論を出すわけではないが、今日の段階では、そういう方向性と認識する。今日もアンケートがあるので、意見があれば記入して提出されたい。それらを反映させ、次の会議で結論を出す流れになる。

副会長：

緑町二丁目の近くもけやき小学校の通学区域なのだが、その辺りと今日の一番遠い地点とでは、それほど変わらないのではないか。けやき小学校に一番遠い児童と比べてどうなのか、とも思った。

○委員：

芝久保町四丁目の西端部分も遠い。

○副会長：

通学区域の変更をしないで、増築できればそれに越したことはない、という意見の上ではある。ただ、通学区域を変更した児童に通学の負担をかけるということはあるが、田無小学校の校庭が狭くなり、安全面の確保や、児童がのびのびできなくなることも検討の材料に考える必要もあると思う。

○会長：

次回の会議で最終的な結論を出す方向性だが、それにあたり、必要な資料等の希望はあるか。

○委員：

増築の場合の場所の案や、また校庭の広さがどのくらいになるかという数字があればイメージがしやすい。

○事務局：

東側に建てた場合と、西側に建てた場合の2パターンくらいなら示せる。

○委員：

増築する教室は、4教室で足りるのか。

○事務局：

推計上は問題ない。4教室ならば安価な平屋での対応も考えられる。

○委員：

他校で今まで平屋の増築は無かったが。

○事務局：

4教室で済む増築がこれまでは無かったからと思われる。

○委員：

4教室だとギリギリ対応可能な教室数なのか。6教室程度増設して余裕を持たせることはできないか。

○事務局：

恒常的に4教室不足するというわけではなく、その1～2年をしのげばまた余裕教室ができてくるため、そのような対応はできない。

○会長：

それでは事務局から増築の場合の案を提示してもらい、それを含めて次回の検討を行いたい。

○委員：

バスを走らせるのはどうか。

○委員：

通学区域変更の部分だけが、市内で遠い箇所というわけではない。

○会長：

多角的な検討を加えていただいているが、何かあればアンケートに記入し、御提出願いたい。次回で結論を出す方向なので、御協力よろしく願いたい。

議題6 次回の開催日程

○会長：

次回の日程調整をする。第5回の開催日時は、12月19日（水曜日）午前10時から開催したい。会場については、まだ今回の協議会が開催されていない芝久保小学校とする。詳細は後日送付される正式な通知を参照されたい。

議題7 閉会